

## 手づくり天体望遠鏡づくり



9月23日（土）、郷土科学館 研修室を会場に「手づくり天体望遠鏡づくり」が開催されました。

はじめに光の屈折や実像・虚像、そして屈折型望遠鏡のつくりについて学んだ後、材料や使う工具について確認をしました。

この手づくり望遠鏡は、紙筒をつなぎ合わせて作ります。がたつきの調整や接着剤の扱い等に苦労していましたが、終了時間ぎりぎりなんとか完成させることができました。

友の会からは、今日の夜、『天体教室』が開催されるとの案内もあり、実際、数組の参加者がこの望遠鏡を使いながら月や土星等、星空の観察を行いとても満足していました。

これからも完成した望遠鏡で秋の星空をたっぷり楽しんでほしいと思います。



今回の手づくり天体望遠鏡づくりは

参加者：小学生14名・保護者8名 計22名

指導者：岩見沢郷土科学館 管理指導員 海野尾泰弘

みなさん、ありがとうございました